

武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信

Vol. 23

令和7年2月20日

発行/編集 武蔵野市健康福祉部地域支援課

平成27年度に介護保険法の地域支援事業として制度化された「在宅医療・介護連携推進事業」での8事業を踏まえつつ、「日常の療養支援」「入退院時支援」「緊急時の対応」「看取り」といった医療と介護の両方が必要となる生活の場面を想定し、さらに取り組みをすすめていきます。

在宅医療・介護連携推進事業での取り組みについて医療・介護関係者の皆様に共有することを目的として武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信を作成しています。

令和6年度 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会及び部会

認知症連携部会 【切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進】 【医療・介護関係者の情報共有の支援】

○第2回認知症連携部会が令和6年12月11日(水)に市役所にて/第3回認知症連携部会が令和7年2月3日(月)にオンラインにて開催されました。

○行動・心理症状(BPSD)に着目した認知症ケアのアプローチとして、東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター西田淳志先生による日本版認知症 BPSD ケアプログラムの内容とその効果について説明を受けたうえで質疑応答を行いました。#日常の療養支援

○またすでに日本版認知症 BPSD ケアプログラムを使っている部会員から、実際の取り組み状況と利用者への効果などについて話を伺い、意見交換を行いました。#日常の療養支援

ICT連携部会 【医療・介護関係者の情報共有の支援】

○第3回ICT連携部会が令和7年1月29日(水)にオンラインで開催されました。

○医療と介護の連携ツールとしてMCS(メディカルケアステーション)の活用をすすめていますが、個人情報の取り扱いについて改めて確認し、運用ポリシーをはじめ、活用しやすくするためのルールについてまとめました。#日常の療養支援 #看取り #急変時の対応

武蔵野市医師会 在宅医療介護連携支援室 【在宅医療・介護連携に関する相談支援】

○医療・介護関係者からの相談支援窓口として武蔵野市医師会内に設置しています。

○令和6年度から多職種連携推進研修として開催している研修も第3回となりました。

「これだけは知っておきたい薬のこと」武蔵野市薬剤師会から講師をお願いし、11月28日(木)に市役所811会議室にて開催しました。

○参加人数は少なかったのですが、医師・歯科医師・施設の看護師・クリニック相談員・ケアマネジャー・訪問介護等、多彩な職種の参加がありました。少ない人数だったためアットホームな雰囲気の中研修をすすめることができました。現場での困りごとなどざっくばらんな話のなかに重要なキーワードもたくさん出て、実りの多い研修となりました。#日常の療養支援



在宅医療介護連携支援室では、医療・介護関係者の皆様にサポートしています！

武蔵野市医師会在宅医療介護連携支援室(石井) Tel.0422(39)8780 にご連絡ください。

【事務局】武蔵野市健康福祉部地域支援課 (在宅医療・介護連携担当) 金丸

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 電話番号 0422-60-1941(直通) メールアドレス SEC-CHIIKI@city.musashino.lg.jp